

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		市民一人ひとりが共につくるまち		施策番号・名		02		地域コミュニティの振興		基本事業番号・名		02-03		地域間交流の推進							
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)			
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源				
02-03-01	生活文化課 地域コミュニティ担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・(市・高崎市) 地域間交流に関する協定書 根拠法令等	対象 市民 手段・内容 高崎市榛名地域と協定に基づく地域間交流事業を実施 意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう。	平成22年度	116,549 (人)	平成22年度	7 (回)	平成22年度	128	990	1,118	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄: 榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっており、今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄: 榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっており、今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄: 行財政改革アクションプラン(補助金等の適正化) → 交流事業再編			
	地域間交流事業			平成21年度	116,579 (人)	平成21年度	7 (回)	平成21年度	136	1,009	1,145		平成21年度		128		平成21年度		136		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	116,117 (人)	平成20年度	5 (回)	平成20年度	142	1,038		1,180		平成20年度		142		平成20年度	142	
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	職員相互訪問回数	交流事業に参加した市民の数															
02-03-02	生活文化課 地域コミュニティ担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・(市・高崎市) 地域間交流に関する協定書 ・(市・高崎市) 覚書 ・(市) 地域間交流宿泊施設利用助成金交付要綱 根拠法令等	対象 市民 手段・内容 榛名地域の宿泊施設と協定を結び、市民の宿泊費の一部を助成する。 意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう。	平成22年度	116,549 (人)	平成22年度	13 (施設)	平成22年度	273	273	891	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄: 榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっており、今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄: 姉妹都市提携からすでに20年以上を経過し、助成制度も一定の成果を得ているが、市民活動団体の利用が減ったため、助成券の利用も減少傾向にある。一方で交流事業について知らない市民も多いことから、市広報等でのPRを行っていく必要がある。	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 4 説明欄: 榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及びJA農協が存続し、活発に交流事業が展開されている。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。			
	地域間交流宿泊施設利用助成事業			平成21年度	116,579 (人)	平成21年度	13 (施設)	平成21年度	296	296	1,009		1,305		平成21年度		273		平成21年度	296	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	116,117 (人)	平成20年度	13 (施設)	平成20年度	312	312		1,038		1,350		平成20年度		312	平成20年度	312
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	助成制度適用宿泊施設数	宿泊助成利用者数															
02-03-03	生活文化課 地域コミュニティ担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・(市・高崎市) 地域間交流に関する協定書 根拠法令等	対象 市民 手段・内容 ジャンボ梨コンテストでの市長賞授与や、市民みんなのまつりでの出店など、地域産業間での交流を実施 意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう。	平成22年度	116,549 (人)	平成22年度	2 (回)	平成22年度	9	396	405	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 4 説明欄: 榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及びJA農協が存続し、活発に交流事業が展開されている。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 4 説明欄: 榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及びJA農協が存続し、活発に交流事業が展開されている。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 4 説明欄: 行財政改革アクションプラン(補助金等の適正化) → 交流事業再編			
	地域間交流産業交流事業			平成21年度	116,579 (人)	平成21年度	2 (回)	平成21年度	8	504	512		平成21年度		9		平成21年度		8		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	116,117 (人)	平成20年度	2 (回)	平成20年度	8	494		502		平成20年度		8		平成20年度	8	
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	産業交流事業の回数																